



2006年3月期

中間決算説明資料

大村紙業株式会社

目次

- ◆ 会社概要 …… 3
- ◆ 事業の状況 …… 4
- ◆ 中間業績概要 …… 5
- ◆ 売上高および経常利益推移 …… 9
- ◆ 品種別売上構成比 …… 10
- ◆ 今後の見通し …… 11
- ◆ 売上高および経常利益の見通し …… 12
- ◆ 品種別売上高の見通し …… 13

会社概要

- ◆ 社名：大村紙業株式会社
- ◆ 本社所在地：神奈川県茅ヶ崎市甘沼163 - 1
- ◆ 代表者：大村日出雄
- ◆ 設立：1965年(昭和40年)3月17日
- ◆ 資本金：554,000千円
- ◆ 発行済株式総数：4,884千株
- ◆ 事業内容：段ボール(シート・ケース・他)の製造販売
ラベル製品の製造販売・副資材商品の販売
- ◆ 事業部：湘南・東北・大阪・栃木・静岡・三重・茨城・仙台・
京都・レーベル栃木・群馬・千葉・レーベル群馬
- ◆ 営業所：会津・レーベル湘南

事業の状況

- ◆ 原紙メーカーによる原紙価格の大幅な値上げの維持。
- ◆ 大幅な値上げが製品の価格になかなか転嫁できないのが現状。
- ◆ 主原料の加工機械に使用する重油の大幅な値上げ。
- ◆ 「採算重視」により原紙値上げ以上にコストを見直し経費削減に努める。

2006年3月期 中間業績概要

(単位:千円)

	前年上期	当期上期	前年同期比
売上高	2,288,081	2,357,819	69,738
売上原価	1,601,330	1,635,209	33,878
販売費及び一般管理費	509,297	552,591	43,294
営業利益	177,453	170,018	7,434
経常利益	178,101	168,063	10,037
中間純利益	99,310	93,189	6,121

主原料の加工機械に使用する重油の大幅な値上による経費増加。

2006年3月期 中間業績概要

(単位:千円)

	前中間期末 (2005年9月30日)	当中間期末 (2006年9月30日)	前年同期比
現金及び預金	1,321,121	1,437,547	116,425
受取手形	552,446	605,407	52,961
売掛金	672,785	652,743	20,041
たな卸資産	201,471	197,785	3,686
その他	68,209	78,136	9,927
貸倒引当金	4,904	10,065	5,161
流動資産	2,811,130	2,961,555	150,425
有形固定資産	1,854,259	1,877,373	23,113
無形固定資産	30,638	20,064	10,573
投資その他の資産	276,905	289,546	12,640
固定資産	2,161,803	2,186,983	25,180
資産合計	4,972,933	5,148,538	175,605

2006年3月期 中間業績概要

(単位:千円)

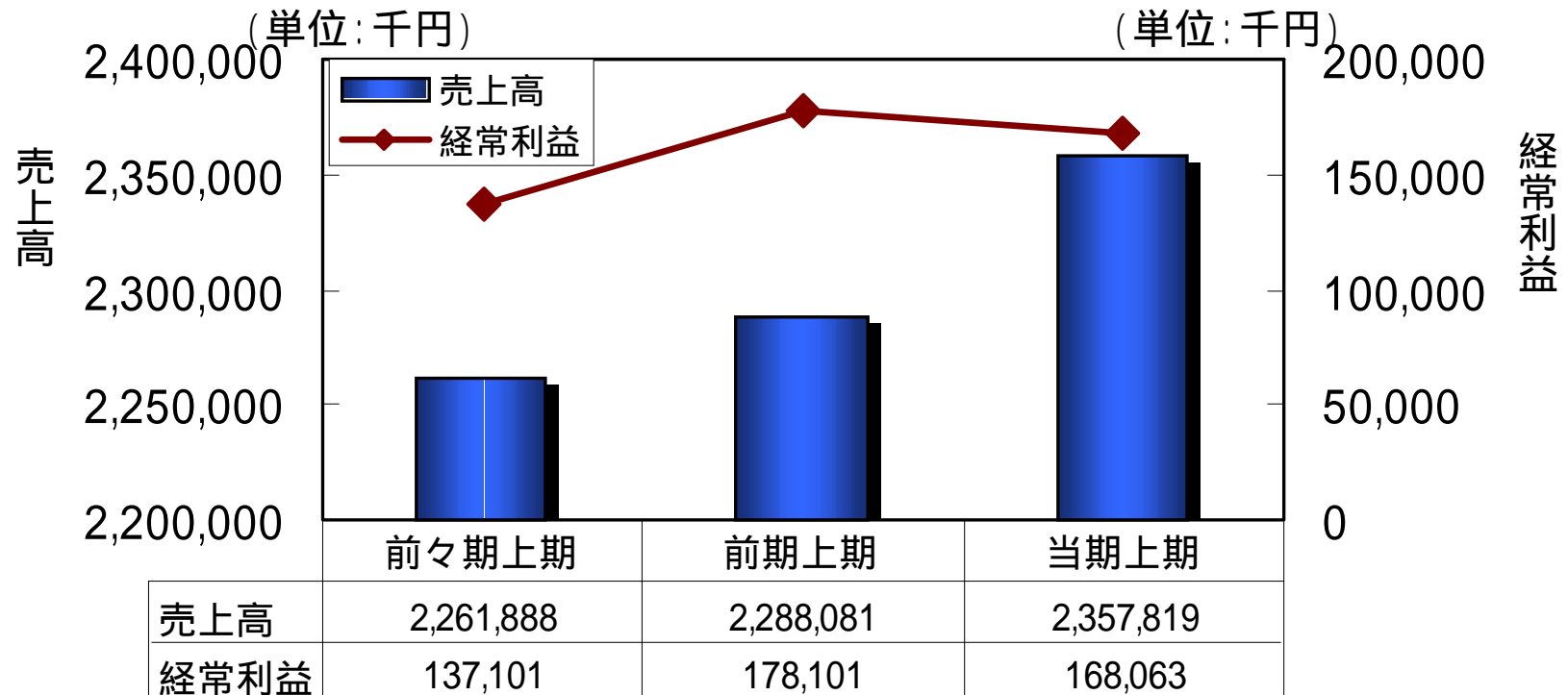
	前中間期末 (平成16年9月30日)	当中間期末 (平成17年9月30日)	前年同期比
支払手形	682,873	808,810	125,936
買掛金	216,416	168,216	48,199
未払法人税等	88,926	86,672	2,254
その他	226,329	214,391	11,938
流動負債	1,214,546	1,278,090	63,544
退職給付引当金	98,248	106,892	8,643
役員退職慰労引当金	301,135	310,736	9,600
固定負債	399,383	417,628	18,244
負債合計	1,613,929	1,695,719	81,789
資本合計	3,359,003	3,452,819	93,815
負債資本合計	4,972,933	5,148,538	175,605

2006年3月期 中間業績概要

(単位:千円)

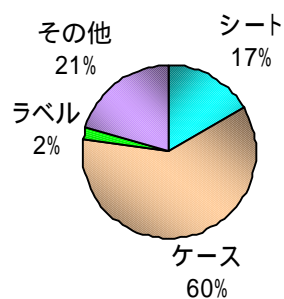
	前年上期	当期上期	前年同期比
営業活動による キャッシュ・フロー	102,204	105,845	3,641
投資活動による キャッシュ・フロー	51,631	81,290	29,659
財務活動による キャッシュ・フロー	48,789	65,164	16,374
増減額(減少:)	1,782	40,609	42,392
現金及び現金同等物の 期首残高	1,305,503	1,452,104	146,601
現金及び現金同等物の 期末残高	1,307,285	1,411,495	104,209

売上高および経常利益推移

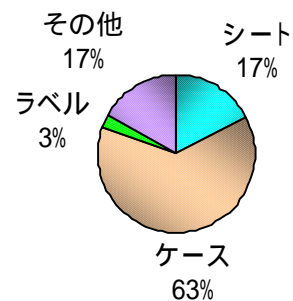


品種別売上構成比

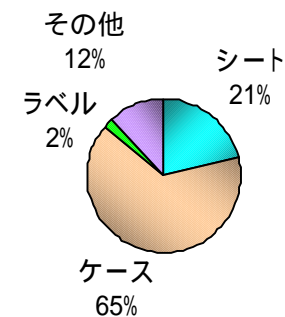
前々年上期



前年上期



当期上期

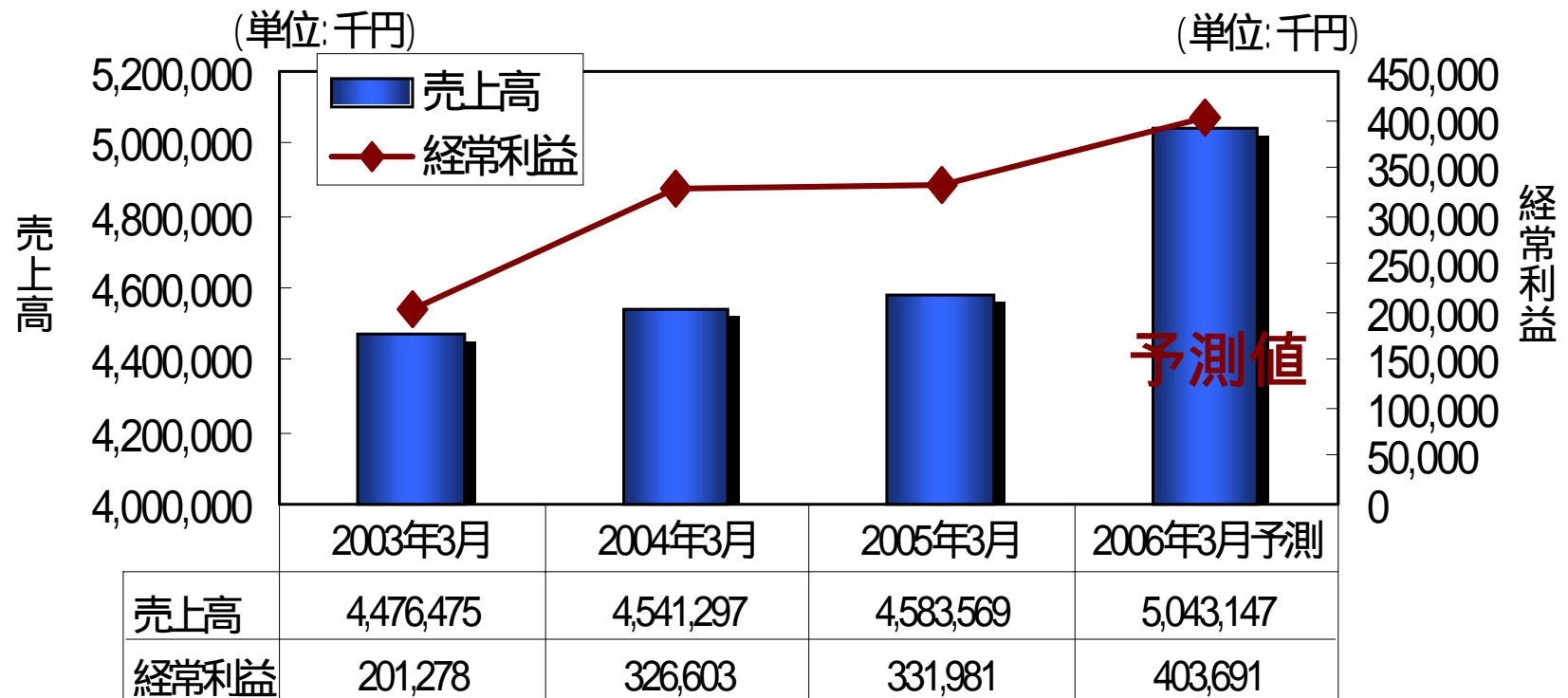


	前々年上期	前年上期	当期上期
シート	378,309	392,343	494,845
ケース	1,367,654	1,451,909	1,535,305
ラベル	52,133	58,015	55,445
その他	463,791	385,813	272,223

今後の見通し

- ◆ 地域密着型経営をさらにきめ細かく行い営業体制の強化により下期に売上高の増加を見込む。
- ◆ 採算面の見直し強化により経常利益の増加を見込む。
- ◆ 原油価格の高騰が維持されているため販売価格の是正が必須。

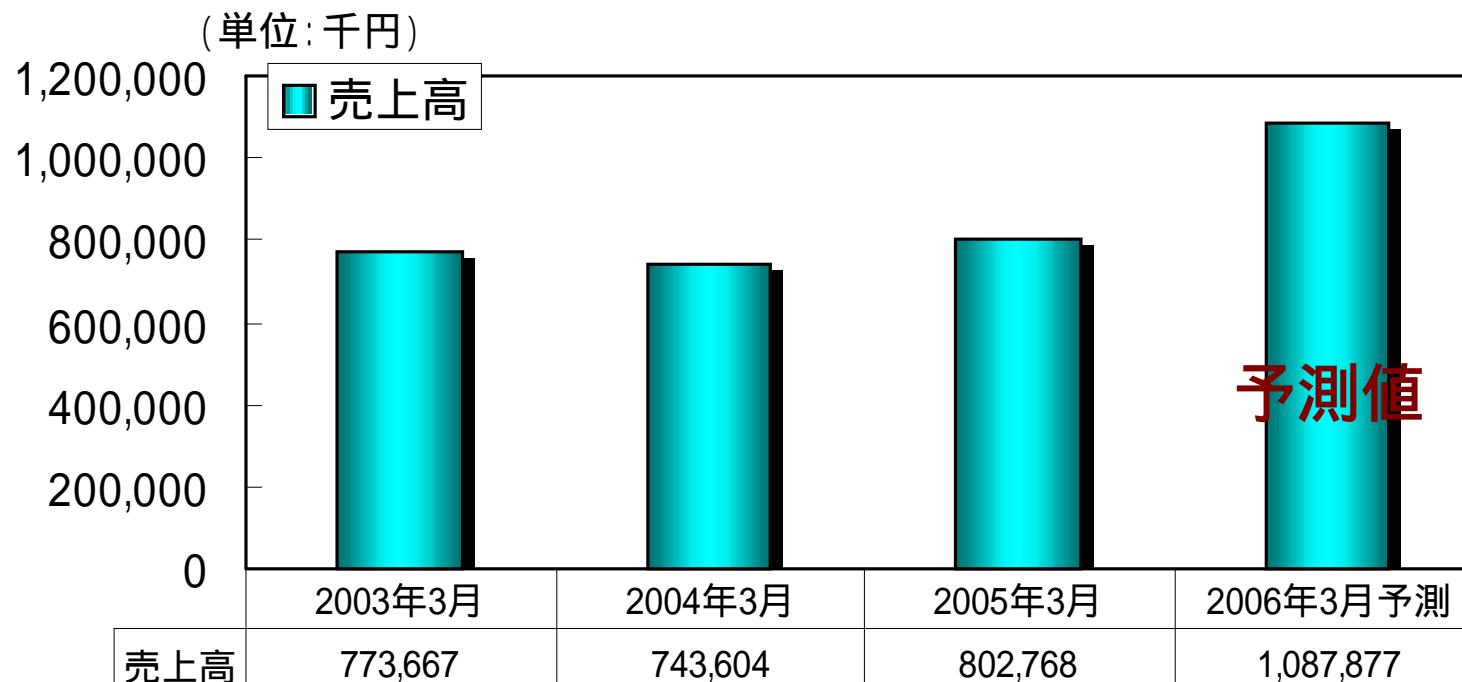
売上高および経常利益の見通し



見通しについて:売上高が前年同期間比10.0%増の見込み。(各品種別売上高見通し参照)

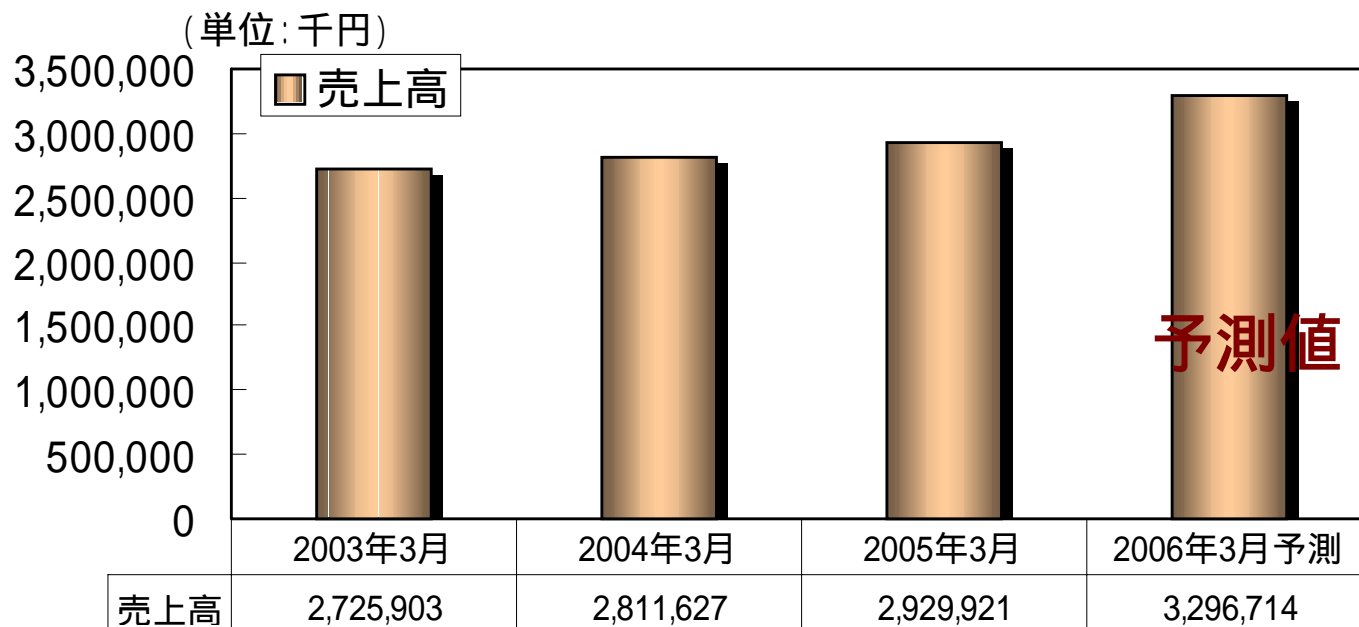
採算面の見直し・経費削減により経常利益が前年同期間比21.6%増の見込みだが、原油の高騰・原紙価格の高騰等が維持されている為、非常に厳しい見通し。

品種別売上高(シート)の見通し



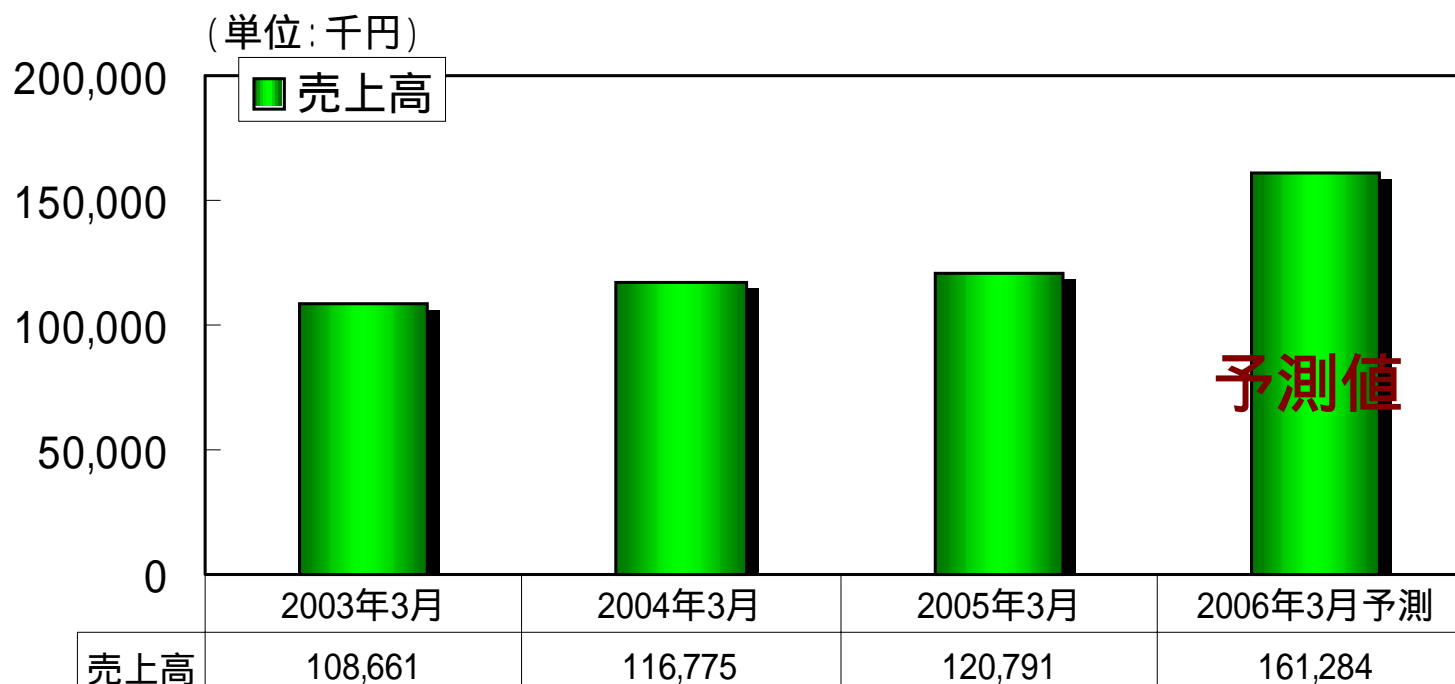
見通しについて:千葉事業部の本格稼働となり売上高増加。

品種別売上高(ケース)の見通し



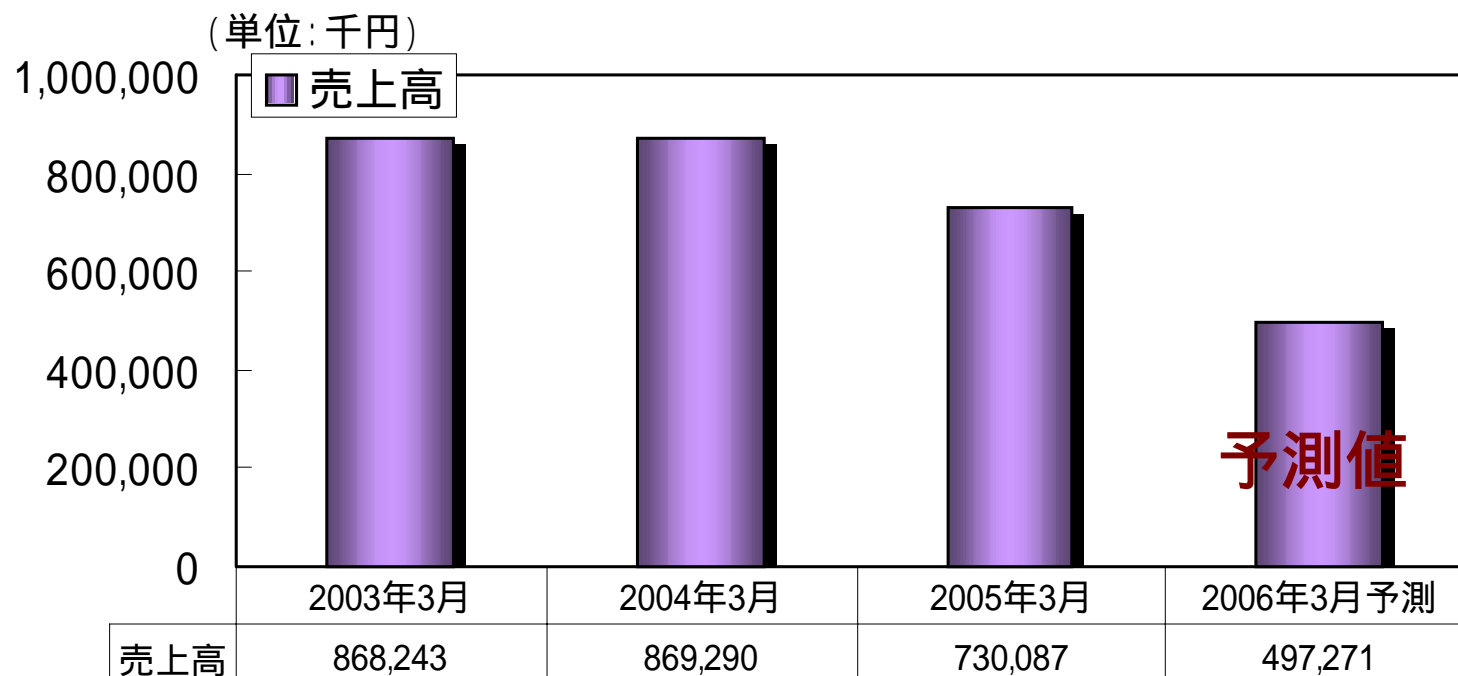
見通しについて: 茨城事業部の特需により売上高増加。

品種別売上高(ラベル)の見通し



見通しについて: 知名度の浸透により売上高増加。

品種別売上高(その他)の見通し



見通しについて: 不採算の見直しにより売上高減少。